

第102号



8月20日(木)に長寿のお祝い式がありました

## 社会福祉法人 弥富福祉会

特別養護老人ホーム 輪中の郷  
 指定居宅介護支援事業所 輪中の郷  
 デイサービスセンター 輪中の郷  
 弥富市デイサービスセンター  
 弥富市南デイサービスセンター

〒498-0039 愛知県弥富市大藤町5番地3 TEL (0567) 65-5531 FAX (0567) 65-5536  
 E-mail info@yatomifukushikai.com URL http://yatomifukushikai.com

# 昼食を 選択メニューに しました!

牛肉の  
すき焼き



焼きそば

鰻の蒲焼き



ソフト食

ミキサー食



毎年開催される謝恩夏祭りが新型コロナウイルスの影響により今年には残念ながら中止となりました。そこで住人さん、利用者さんに少しでも喜んで頂きたいと思い、8月19日の昼食をいつもと違った特別メニューにしました。普通食や刻み食の方は、メインを焼きそば、鰻の蒲焼き、牛肉のすき焼きの3種類から食べたい物を1品選んで頂きました。皆さん、普段の食事では出てこないメニューばかりで喜んでいらっしゃいました。ソフト食、ミキサー食の方は、お弁当箱に柔らかく作成した鰻やエビの詰めレンコンなどを詰めて提供しました。

住人さんの前でお弁当箱を開けると「わあ、凄い!!綺麗!」「これなに?美味しそう!」と言われ、普段あまり食事を召し上がられない方も完食される方が多かったです。その姿をみて嬉しい気持ちになりました。

来年も住人さんや利用者さんに喜んで頂けるようなメニューを考えたいと思います。

また、皆様と共に盛大に夏祭りが開催できる事を願っています。

(鳥居真帆)



今年は、新型コロナウイルスの影響で、法人主催の謝恩夏祭りが中止となったため、各フロアでの夏祭りを8月19日(水)に開催しました。

## いちよう・しらかばほーむ

「東京音頭」で夏祭りを開始し、住人さんの周りを職員が踊り始めると、曲に合わせてながら笑顔で手拍子をしつつ、一緒になって踊る住人さんもみえました。



続いては二人羽織。チョコレートケーキとホイップクリームを顔中に浴び、職員にとっては体を張った見せ場となったはず。それに続いて、そうめんロシアンルーレットを行いました。めんつゆの代わりに酢・レモン・ハバネロを準備し、参加した職員がそれぞれのつゆでそうめんを口にしました。ハズレを引いた職員の大きなリアクションを見て、会場からは大きな笑い声と共に、溢れんばかりの住人さんの笑顔が見られ、職員一同も満足気な表情を浮かべていました。

最後に盆踊りといえば「炭坑節」。住人さんと職員が一丸となって踊り、最高の締めくくりとなりました。その後おやつも夏らしくかき氷。お好みのシロップを選んで頂き、皆様あつという間に完食です。例年の夏祭りとは違いましたが、

笑顔の絶えないひと時を過ごすことができました。

職員一同、このような形で楽しんで頂ける場を提供できたことは、今後に向けての良い経験となりました。

今後も、楽しく笑顔溢れるレクリエーションを企画していきたいと思っています。

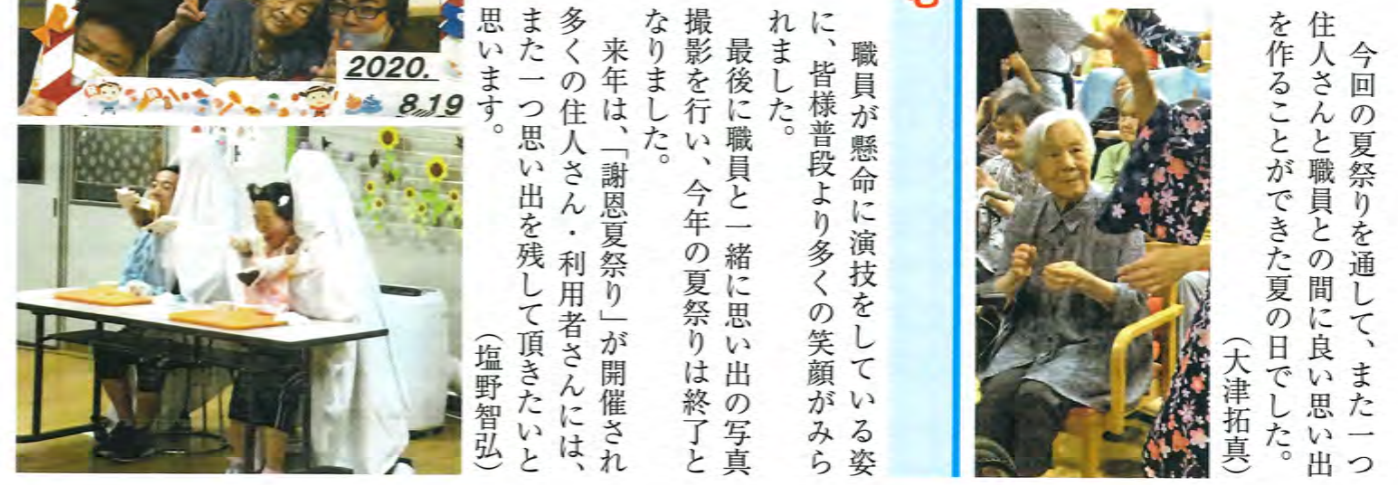
## けやき・くすのきはほーむ

まず始めに定番の盆踊りを、住人さんと利用者さんの間に職員が入り、一緒に踊りました。

次に職員の余興で、ソーラン節を披露しました。皆様笑顔で観て頂けた様子が伺え、業務の合間をぬって一生懸命練習した甲斐があったと思います。

続いて余興第二弾として、主任が中心となり行った二人羽織と職員のお揃い参加となるロシアンルーレット。

ロシアンルーレットの内容は、わさび入りシュークリームと一個だけわさびが入っていないシュークリームを用意し、一斉に口の中に入れ、どの職員が当たりのシュークリームを食べたかを当ててもらったゲームです。



今回の夏祭りを通して、また一つ住人さんと職員との間に良い思い出を作ることができた夏の日でした。

(大津拓真)

職員が懸命に演技をしている姿に、皆様普段より多くの笑顔がみられました。

最後に職員と一緒に思い出の写真撮影を行い、今年の夏祭りは終了となりました。

来年は、「謝恩夏祭り」が開催される多くの住人さん・利用者さんには、また一つ思い出を残して頂きたいと思っています。

(塩野智弘)



8月20日(木)に弥富市長の高齢者訪問があり、今年数え百歳を迎えられた方のお祝いに来ていただきました。

今年数え百歳ということは大正10年生まれです。大正10年は、「リンゴの唄」で有名な歌手の並木路子さんが生まれた年でもあり、日本で「メートル法」が公布された



(伊藤篤)



# 長寿のお祝い式

年だそうです。

今年に残念ながら感染症対策のため、他の住人さんたちを集めてもらい、皆でお祝いすることができませんでしたが、娘さんと一部のスタッフ及び市役所職員の皆様と共に祝いさせていただきました。

ご本人さんと娘さんも、市長さんがお忙しい中直々にお祝いに来ていただいたことを、とても喜んでくださり、感謝してみえました。とても百歳にはみえないお元氣な姿に、職員も励まされています。これからも元氣に楽しく一緒に過ごしましょう。

## 令和元年度 家族会収支決算

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(収入)		(単位:円)		(支出)		(単位:円)	
科目	金額	適用	科目	金額	適用	科目	金額
繰越金	41,316		事務通信費	21,342	往復ハガキ、機関紙発送代等		
会費収入	51,000	1,000円×51人	懇談会費	2,931	飲物、菓子代等		
合計	92,316		夏祭り費	20,000	協賛		
			繰越金	48,043			
			合計	92,316			

## 令和2年度 家族会予算案

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(収入)		(単位:円)		(支出)		(単位:円)	
科目	金額	適用	科目	金額	適用	科目	金額
繰越金	48,043		事務通信費	30,000	家族通信、機関紙発送代等		
会費収入	50,000	1,000円×50人	懇談会費	5,000	飲物、菓子代等		
合計	98,043		予備費	63,043			
			合計	98,043			



今年の家族会総会は、新型コロナウイルスの影響により、感染防止や安全を考慮し、総会の開催を中止とし、令和元年度の事業報告・収支決算、令和2年度の役員・事業計画・予算案等を書面表決とさせていただきます。

役員の方

- 会長 木本澄子
- 副会長 炭竈定男
- 書記 永田照子
- 会計 高橋洋子
- 伊藤邦夫
- 早川あつ子
- 三浦昭子

(敬称略)

今年度も、愛され信頼される施設となるよう努めていきますので、皆様のご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

# ホーム家族会だより

## 入所者紹介

輪中の郷の新しい家族になられた方々を紹介いたします。



伊藤桂子さん

4月4日、けやきほーむの住人になられました。

入所当初から住人さんや利用者さんと笑顔でお話しをされており、体操やレクリエーションにも一緒に参加し、元気に身体を動かされています。

また、タオルたたみなども「私もやろうかね」と声をかけてくださり、お手伝いもして下さいます。これから涼しくなっていく、少しずつ冬に近づいていきます。健康に氣をつけ、元氣にお過ごしください。

(奥村和久)



横井美代子さん

4月21日、いちよーむの住人になられました。

木曾岬町で生まれ育ったことで、私自身と同じでも嬉しく親近感が湧きました。

入所当時は、ご自分からお話しをされることはあまりなく、少し緊張された様子でしたが、最近職員や住人さんとよくお話しをされ、会話が弾むようになりました。

8月にお誕生日を迎えられた時は、とても素敵な笑顔がみられ、お話をたくさん召し上がられました。これからも笑顔がたくさんみたいので、いつまでも元氣にお過ごしください。

(水谷薫)



山田多恵子さん

5月9日、いちよーむの住人になられました。

ホームにも徐々に慣れてこられ、周りの住人さんとの会話を楽しみ、職員とも笑顔で話を下さるようになりました。

時には、冗談を言うと冗談で返して下さるユニークな一面もあり、また、日頃より職員と一緒に折り紙を折ったり、毎月の展示物の工作を手伝って下さったりと、意欲的に活動されています。

これからもしつかりと歩かれ、お元氣で笑顔の絶えない日々を送って頂きたいと思っております。

(伊藤佳樹)



上野トシコさん

7月13日、いちよーむの住人になられました。

入所された時から、周りの住人さんや職員に笑顔で元氣よくお話しをされていました。

今ではすっかりホームの生活に馴染まれ、同じテーブルの住人さんと一緒にテレビを観たり、談笑する姿も見受けられます。

8月に開催された夏祭りでは、炭坑節を踊られるなど、日頃から積極的にレクリエーションにも参加されています。

(大畑秀樹)

## 亡くなられた方々

- 伊藤皆子さん 一〇一歳 令和二年四月二日
- 森田夏代さん 八十四歳 令和二年四月二十日
- 加賀スズさん 九十七歳 令和二年四月二十四日
- 服部はつみさん 八十三歳 令和二年五月四日
- 林隆則さん 七十九歳 令和二年六月二十九日

- 梶原トシノさん 九十六歳 令和二年七月七日
  - 水谷善一さん 九十三歳 令和二年八月五日
  - 大津源吾さん 九十歳 令和二年八月十七日
- 皆さんのご冥福をお祈りいたします。



## ホーム入所選考結果

8月31日(月)に、第55回入所選考を行い、要介護3以上の方について次表のとおり待機者名簿に登載し、入所順をご家族に通知しました。

計	木曾岬町	蟹江町	あま市	弥富市	愛西市	豊明市	津島市	
35	3	1	0	30	0	0	1	男
67	1	0	1	63	1	1	0	女
102	4	1	1	93	1	1	1	計

### リモートコンサート



7月20日(月)輪中の郷では初のリモートコンサートが開催されました。俳優の日色ともゑさんと音楽ユニット「マリオネット」の湯浅隆さんと吉田剛士さんによる朗読や演奏をインターネットの生配信で視聴しながらテレビ会議システムを通じて交流をするという初の試み。

外出の機会が少ない高齢者に楽しい時間を提供する、朝日新聞厚生文化事業団の高齢者施設訪問プログラム「ゆうゆうピジット」の一環として行われました。久しぶりのイベントですが、利用者の方々はリモートと言われても「何なのそれ?」と馴染みのない言葉にしっくりきていない様子。コンサートが始まるといつもとは違い、スクリーンに自分たちの姿が映るのを見て、「あっ、映ってるよ!」と楽しめる方、映りたくない方はカメラの死角に座っていたりなど、いつもとは勝手が違う状況ながらも朗読や演奏を楽しまれていました。



マリオネットさんの演奏は、ポルトガルギター&マンドリンのあまり聴き慣れない楽器の演奏でしたが、皆様小刻みに身体を動かしたり、足でリズムを刻んだりしてみえました。感想を求められた方は、「私は大正琴をやっていたから、こういう演奏は好き」とコメントしてくださいました。

俳優の日色ともゑさんは、利用者の方(特に70代)や職員も知っている人が多く、以前NHKドラマのヒロインをされていた当時を知る方が、「以前と変わらず、素敵なお姿が見られて嬉しです」との言葉に、心の中で「ナイスコメント!」と小さくガッツポーズをしてしまいました。

イベントが良かったかどうかは、ダイアログに戻ってこられた皆様の表情を見るとわかります。今回は抜群の笑顔で戻ってこられ、賑やかに話して盛り上がりつつありました。

関係各位の皆様、このようなご時世になり、イベントがなくなり楽しみが少なくなっている中、素敵なコンサートを見させていただき、大変感謝しております。ありがとうございました。(平 欽生)



### デイサービスセンター輪中の郷

### 「蓮見ドライブ」



ここ数か月、新型コロナウイルスの影響で、いろいろなイベントが中止となっています。また、天候不順もあり利用者様は、「何か刺激のある楽しいことはないか」と、職員一同頭を悩ませていました。

が素敵でした。蓮の花もとてもきれいに咲いていたので、その前で記念撮影をしました。本日に良い日で皆様の喜ぶ顔が見られて良かったです。これからも、過ごしやすく楽しんで頂けるセンターを目指し、サービスを提供していきたいと思っております。(安田洋子)



### 弥富市デイサービスセンター

### 「夏祭り」



8月13日(木)に当センターで夏祭りを行いました。

今年は、新型コロナウイルスの影響もあり、なかなか外出する機会がない日が続く中、少しでも楽しんで頂けることではないかと思ひ、今回の行事を企画しました。

出し物は、ヨーヨー・射的・輪投げ、そして食べ物コーナーは、クレープ・たこ焼きがあり、皆様久しぶりの行事をとても楽しんでおられる様子で、中には行列が出来てくるコーナーもあり、祭りの雰囲気を感じられたのではないかと思います。



自由に出出できない時期がまだまだ続きそうですが、今後も楽しく笑顔溢れる行事を考えていきたいと思ひます。

これからもたくさんのお出を出を作っていきますよう。(神崎雄生)

### 弥富市南デイサービスセンター

### 「正しい手洗い」



以前よりインフルエンザ対策として、センター到着後はすぐに手洗いをすることを徹底して行いました。

今回、新型コロナウイルス感染症対策として、正しい手洗いの仕方をもう一度確認して頂くために、職員の指導の下、実際に手を動かして手洗いを行いました。



しっかりとつけて手のひらや甲、指や指の間、そして爪や手首も忘れずによく洗うなど、正しい手洗いの勉強をしました。私は、「手のひらだけしか洗っていないかった」指の間や爪を洗っていないかった」など、いろいろな声を聞くことができました。毎日行う手洗いもただ洗うだけでは意味がありません。正しく行うことで感染予防になります。

これからも定期的に手洗いの確認を行い、手洗いの大切さと感染予防に努めていきます。(若山裕子)

# 台所の薬草

## 「オリゴ糖」

糖類の中で最小単位となる「単糖」が2〜10個程度(一般的には3個以上)結びついたものを「オリゴ糖」と言います。

オリゴ糖は、母乳や大豆など自然界の様々なものに含まれている身近なものです。

砂糖を原料に酵素を作用させて作るフラクトオリゴ糖、大豆から天然成分を抽出・分離させた大豆オリゴ糖、乳糖に酵素を作用させて作るガラクトオリゴ糖などが、代表的なものになります。

オリゴ糖は、人の腸内に存在する菌の中でも、体調を整える働きのある善玉菌(中でも多くを占めるビフィズス菌)の栄養源となり数を増やす効果が確認されています。

ビフィズス菌も様々な種類があり、効果もそれぞれですが、便秘・下痢などを防ぐ整腸作用のほか、小腸の免疫系を刺激し免疫力を高める葉酸などのビタミンB群を、作るなどの効果があります。

オリゴ糖と一緒に食べる、お勧め食材は何といてもヨーグルトですが、砂糖の代わりに甘味料と

して色々な料理に使えます。

これから様々な感染症が心配な季節になってきます。

予防策として免疫力を高める効果のある、オリゴ糖を取り入れてみては如何でしょうか。

(星野芳江)



4月1日〜8月31日

- ・伊藤政洋様
- ・山本恵美様
- ・(株)クエタトレイディング様
- ・立山公和様
- ・木下たづ様
- ・奈良明美様
- ・加賀和彦様
- ・輪中の郷家族会様
- ・(株)ティスメ様
- ・(株)TS工建様
- ・小紅会様
- ・伊藤邦夫様
- ・水谷善隆様
- ・棚瀬眞弓様

# 編集後記

コロナ渦でトキメキと潤いは足りていますか? 私自身は足りなさすぎて、せめて休日に1時間位出かけようと思っただけでも、億劫になっただけのボーと過ごしがちです。お楽しみがなくて色々なことにやる気が起きず...このままでは軽くウツになってしまっているのでは、なんて考えています。こう考えられるうちは大丈夫と思っただけです。

私にとつての潤いは宝塚観劇ですが、最後に観たのは2月中旬の御園座でした。中止が決定され、この公演で退団の方にとつても突然の幕引きとなり、彼女の気持ちを思うと何とも言えず涙がこみ上げてきたことを、この原稿を書きながら思い出し、やるせない思いが蘇ってきました。

宝塚では春に初舞台公演があり、毎回涙なしには観られない程です。季節は廻り、今年も9月下旬からスタートとなりました。彼女達にとつては困難なスタートになりましたが、それだけに舞台にかける想いも、また仲間を思いやる気持ちもより強固なものになるのでは...と、幸せな舞台人になれるよう願うばかりです。

中止公演はチケットの払い戻しがあります。虚しい日々です。トキメキは弱冠なりともあり、そのおかげで何とか仕事にも繋げている次第です。

私のトキメキの源は、去年宝塚を退団された方です。彼女の存在が、このコロナ渦を乗り切つて支えてもらっている!ともいえる程です。ラジオ・ラインライブ・ファンクラブ限定配信等、SNS(何せファンクラブは60〜70代の方も多く、本人自ら指南役?に導かれ)を色々駆使し、生の声が聞こえてくると、本当に嬉しくなつて幸せな気分になり、その時はテンション上げ上げ状態です。

最近ではコロナ渦の影響でライブ配信が増えていきますね。テレビにつなげればSS席との見方もありますが、やはり生の熱量には遠く及びません。

現在エンタメ業界でも様々な取り組みの上で上演が行われています。観られる環境は出来ていても、『たずさわる業種』の前に自ら断念した公演もいくつかあります。その場合は、チケット代は払い戻されず...。特別給付金内に納まればいいな...、なんて思っている今日この頃です。

(S・H)